

## 8-4-22 無電柱化WG

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 無電柱化 WG の開催

WG 開催回数：2 回（5 月、10 月）

委員への意見照会：2 回（6 月、3 月）

#### (2) 活動報告

##### a) 無電柱化 WG 活動

当 WG では無電柱化の更なる推進に向けた無電柱化整備の低コスト化や事業のスピードアップについて、各種会議の対応として意見交換・事例収集等を実施・整理した。

##### b) 無電柱化推進技術検討会への対応

・無電柱化推進技術検討会

：3 回（10 月、12 月、3 月）

防災性の向上、安全性・快適性の確保、良好な景観形成の観点から無電柱化に取り組んできたが、近年の災害の激甚化・頻発化によりその必要性が一層高まっている。さらに令和 3 年 5 月に「無電柱化推進計画」が策定され、無電柱化整備の更なる低コスト化、事業のスピードアップ化が求められており、無電柱化のより一層の推進に向け、国土交通省道路局環境安全・防災課の要請により、「無電柱化推進技術検討会」へ参加し、整備の低コスト化や事業のスピードアップにおける課題の抽出等に取り組んでいる。無電柱化推進技術検討会は、学識者をはじめ、電力、通信、民間、UR 都市機構、コンサルの代表者で構成され、検討会では設計者の立場から事例や意見を整理し報告した。

##### c) 低コスト推進 WG への対応

・低コスト推進 WG：3 回（6 月、8 月、2 月）

無電柱化推進技術検討会の下部 WG である「低コスト推進 WG」に参加し、管路の低コスト手法の普及拡大や特殊部のコスト縮減等に対し、設計者の立場から意見を提示した。

##### d) 合意形成 WG への参画

・合意形成 WG：1 回（2 月）

「無電柱化事業における合意形成の進め方ガ

イド(案)」の「基礎編」「本編」の改訂ならびに新たに作成された「参考資料」の内容に対し、設計者の立場から意見を提示した。

##### e) 面整備事業における無電柱化推進 WG の参画

・面整備事業における無電柱化推進 WG

：1 回（3 月）

官または民で行なわれる開発事業において無電柱化に取り組む際の参考としていただくことを目的に国土交通省都市局都市計画課では「開発事業における無電柱化推進のためのガイドライン(仮称)」の策定に取り組んでおり、当 WG に参加し設計者の立場から意見を提示した。

##### f) 活動成果

今年度も昨年度に続き各会議に出席し、無電柱化整備の低コスト化やスピードアップについて、設計コンサルのこれまでのノウハウ・経験を活かし、設計者の立場から、実現に向け積極的な意見を提示した。また、各種ガイドライン策定・改訂へのプロセスの一端を担った。

### 2. 次年度の活動について

無電柱化の更なる推進のため、無電柱化事業の低コスト化・スピードアップ化に向け、引き続き活動を継続するとともに、「道路の無電柱化低コスト手法導入の手引き(案)」の改訂に向け積極的に各種会議に参画し、技術的ノウハウの普及に努めていく。

(無電柱化WG WG長 沼田 和宏)